

平 27 技術管理第 815 号の 1
平成 28 年(2016 年)3 月 31 日

部 内 関 係 各 課 長 様
部内各出先機関の長 様

技術管理課長

「コンクリート構造物品質確保ガイド」の改訂について（通知）

「コンクリート構造物品質確保ガイド2014（以下「ガイド」という。）」は、コンクリート構造物の品質確保を図ることにより構造物の耐久性向上を目的としており、ガイドを活用しながら品質確保の取組みを積極的に進めているところです。

このたび、コンクリート施工記録の整理・分析及び官学共同研究等により得られた知見を基に、ガイドを改訂し「コンクリート構造物品質確保ガイド2016」をとりまとめたので通知します。ついては、下記に留意のうえ、適切に活用してください。

なお、本ガイドは工事関係者（発注者、設計者、施工者、製造者）が情報共有できるよう、山口県ホームページに掲載します。

記

1 ガイドの主な改訂内容

(1) 施工状況把握チェックシートの改訂 (H25 版→H28.4 版)

「締固め」のチェック項目に、「バイブレータの振動時間は、5～15秒としているか。」を追加。また「メモ欄」を追加。

(2) コンクリート施工記録シートの改訂 (Ver. 2.4→Ver. 2.5 (H28.4 版))

(3) 「適切な打継ぎ間隔」をひび割れ抑制対策の柱の一つと位置づけ。(本編概念図の改訂)

(4) 資料1「材料等によるひび割れ抑制対策」検討例の見直し。(資料編の改訂)

(5) 施工時に発生する不具合の事例を、目視評価法の評価項目で再整理。(本編の改訂)

(6) 本文の内容が理解しやすいよう図表の表現の見直し。(本編の改訂)

2 ガイド2016電子データ

文書保管管理システムまたは技術管理課ホームページからダウンロードすること。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18000/hibiware/hibiwareyokusei.html>

3 適用年月日

平成28年4月1日以降入札公告又は指名通知する工事に適用する。

また、平成28年4月1日以降にコンクリート打込み作業を実施する現場で、受発注者間での協議により適用が可能な場合は、適用できる。

技術指導班 担当 石田 内線 3636
